

民進党・市民連合

代表 西野 茂樹 ・ 副代表 小山 征三
幹事長 松尾 省勝 ・ 副幹事長 岩田 薫

一般質問(岩田 薫議員)

- 1 政治姿勢
 - (1) 苫小牧市人口ビジョン及び総合戦略における子育て支援について
 - (2) JR北海道単独維持困難路線について
- 2 空き家対策について
- 3 選挙の経費について



岩田 薫 議員

★総合戦略の中の人口ビジョンの次期策定時に、**就学前、就学後の子育て支援の拡充**を求めたのに対し、人口減少に対し効果があることから検討していくとの答弁がありました。

★平成28年11月に明らかになったJR問題では、1市4町での首長懇談会は4回開催され、**路線の存続を維持**するとしてことを評価するとともに、この基本姿勢を継続するよう求めました。

★鹿児島市の空き家対策の視察をもとに、市の空き家対策について条例制定など提案しました。民生生活部では、29年度に空き家の実態調査を行い、他市の状況などを参考に、**空き家対策計画を策定**することが示されました。

一般質問(松尾省勝議員)

- 1 農業行政
 - (1) 就農者等支援事業について
- 2 商業行政
 - (1) 創業サポート事業について
- 3 スポーツ行政
 - (1) 苫小牧市スポーツ推進計画について
- 4 公園行政
 - (1) 公園の利活用について



松尾 省勝 議員
<http://m-matsuo.jimdo.com/>

★市のスポーツ推進計画では、高齢者にも楽しむ機会を広げる中、市内では「パークゴルフ」への高齢者競技人口が増えています。今後、**高齢者の生きがいづくり**として、施設使用料を無償化するなどの提案をしました。市は今後、全市的なパークゴルフ大会を開催するなど「とまこま ヨッポポイント」の付与を検討しながら、高齢者へのスポーツ普及を進めるとの考えを示しました。

★市内の公園には、「健康器具」の設置がされていますが、35ヶ所の公園には説明看板が未設置であり、**器具説明看板の必要性**を指摘しました。市は、看板設置を進め、公園の利活用を図るとしています。

一般質問(小山征三議員)

- 1 政治姿勢
 - (1) ラムサール条約について
 - (2) 高齢者・障がい者等に配慮した広告印刷物について
 - (3) 公共施設等総合管理計画について
- 2 防災対策
 - (1) 災害発生時の避難者等の対応について
- 3 民生費の増加傾向における今後の対応について
- 4 子どもSOSの家について



小山 征三 議員
<http://www.tomakomai.or.jp/koyama/>

★熊本地震から学ぶこと
平成28年4月に2度の最大震度7を記録した熊本地震では、さまざまな計画はあったものの、多くの課題を残しました。避難者の生活再建では、**自宅に被害がなくても余震が不安で帰宅できない避難者**が多く、対応に苦慮したそうです。また、避難所の炊き出しは、自衛隊が必要な資機材などを準備しますが、食材は自治体管理室では、自衛隊に確認した結果、**見直すことが明らかになりました。**

★災害不明者の公表基準
本市では、災害時に不明者の氏名の公表基準を設けていませんが、佐藤副市長は「一定の基準は必要である」との認識を示しました。

特別委員会(西野茂樹議員)

★総合開発特別委員会では、国及び道が7空港一括民営化について、空港所在地自治体に一切の事前相談や説明もなく、民間委託の5原則を決めたことを問題視し、市の見解と今後の対応を質しました。市側も、全く同様の認識をもっており、今後、**国、道に対して、事前協議が担保されるよう働きかけたい**との考えを示しました。

地元の意向が反映される空港機能について、今後も理事者に強く求めていきます。

★議会改革検討会では、市長選挙と同一選挙となるよう議会を解散すべきと会派の考えを改めて表明しました。

委員会の総意として**議会解散の是非を9月議会**で明らかにすることとなりました。

